

連載

- 10 世界のキーパーソン
11 国内人事情報
27 Book Reviewing Globe
40 広告を裏読みする
42 大往生考
51 西風
59 交差点——読者の声・編集者の声

社会・文化



大学受験を「カネになる木」と見定めた文教系議員。ベネッセを筆頭とする教育業界が群がり、官僚が無理を通して利権に仕立てた。偽りの改革の強行を画策し、入試を巡って社会を混乱させた罪は重い。(110頁)

- 100 日本医師会長「横倉続投」の成否
102 種苗法改正で加速する農業衰退
104 都市部不動産も侵食する「中国マネー」——地域の変貌に困惑の事態続出
106 アジアで華咲く「ウイスキー文化」——日本の後追い銘酒が各地に
108 新・大学評判記
90 日本の科学アラカルト
92 本に遇う——河谷史夫
94 をんな千一夜——石井妙子
110 マスコミ業界ばなし
88 皇室の風——岩井克巳
96 在日米軍「天撤収」で変貌する国際秩序
3 連載(卷頭インタビュー)ホスク・リー＝マキヤマ——日本はG20で「唯一の大元」
●特別リポート

経済

- 10 「割安日本株」に海外ファンドの熱視線——物色される「おいしい上場企業」
60 「Jパワー」「石炭火力依存」は国の恥
62 「世界経済に『新型肺炎』の痛撃」
70 JD-I「延命策」の無理筋——成仏できない「日の丸ディスプレイ」
72 「菱UFJ」異例の新社長の難路
74 経済●情報カブセル
80 中西経団連「脱炭素構想」の敗瞞——重厚長大産業「切り捨て」に募る怨嗟
82 トヨタ「実験都市」開発のお粗末——章男・大輔父子の壮大な無駄遣い
84 連載(企業研究)イオン
■中止
86 二十二年ぶり新社長の真つ暗な船出
88 連載(地方金融の研究)中京銀行——救済合併と「解体」は誰がやるか
90 「メガ銀トップ奪還への『重い課題』」
92 「世界のキーパーソン」
94 「国内人事情報」
96 「広告を裏読みする」
98 「大往生考」
100 「西風」
102 「マスコミ業界ばなし」
104 「日本の科学アラカルト」
106 「在日米軍「天撤収」で変貌する国際秩序」
108 「新・大学評判記」
110 「連載(卷頭インタビュー)ホスク・リー＝マキヤマ——日本はG20で「唯一の大元」」
●特別リポート

政治

WORLD

- 12 欧州王室「人余り」で進むリストラ——ハリー王子の「早期離脱」は賢明
14 トランプ再選を望まぬブーチン——「イラン司令官爆殺」に揺れる米露
16 米中露「宇宙軍拡」が急ピッチ
18 WORLD●情報カブセル
22 南米で影響力拡大するイスラエル——右派政権の暴政を堂々支援
24 イラン危機で「中東核拡散」の悪夢
28 インド政府お抱え「暴力組織」の猛威——「宗教対立優先で停滞する経済」
30 文在寅が「対北制裁緩和」に邁進
32 次のアリババ「美团点评」の快進撃——「出前屋」が巨大企業に化ける中国
34 米軍艦「台灣寄港」の現実味
36 中国「拘束日本人」はなぜ還らぬ——「十人」解放交渉で無氣力の安倍政権
38 連載(現代史の言霊)「月の釈放」——「アバルトハイ」解体(一九九〇年)
40 政治●情報カブセル
44 安倍「任期中解散」は消えた
46 野党共闘「四分五裂」の最悪シナリオ
52 連載(政界スキャン)総理は「謀略ドラマ」がお好き
54 法整備なき「海自中東派遣」の危うさ——政権の手抜きに弄ばれる隊員の命
56 一階の執拗な「岸田叩き」の理由
58 連載(罪深きは)の官僚伊藤茂樹(防衛省報道官)——「中東派遣」で役割放棄する怠慢
●写真提供/時事通信フォト 共同通信イメージズ 朝日新聞社 每日新聞社など

安倍は日米安保条約を「不滅の柱」というが、米国にとっては「カネ次第」。アフガンとイラクからの米軍撤収を急ぐトランプは、後事を関係国への自己責任とする方針。同盟の腐食が進む一方だ。(6頁)



政治



河井夫妻1億5000万円問題で、官邸の求心力は続落。それでも物言わぬ岸田には、派閥内にも失望感が広がる。「解散は安倍の後継首相の手で、2021年10月となる可能性が高い」(創価学会最高幹部)。(48頁)

- 48 安倍「任期中解散」は消えた
44 政治●情報カブセル
52 連載(政界スキャン)総理は「謀略ドラマ」がお好き
54 法整備なき「海自中東派遣」の危うさ——政権の手抜きに弄ばれる隊員の命
56 一階の執拗な「岸田叩き」の理由
58 連載(罪深きは)の官僚伊藤茂樹(防衛省報道官)——「中東派遣」で役割放棄する怠慢
●写真提供/時事通信フォト 共同通信イメージズ 朝日新聞社 每日新聞社など

WORLD



2020.2 選択